

新潟市新津地区グリーンセンター

指定管理者申請者評価会議 議事録

日 時：令和6年10月15日（火）午前10時から午前11時50分まで

会 場：新潟市新津地区グリーンセンター 会議室

出席者：評価委員 古俣 武志、菅井 育生、杉本 孝子、高橋 恵

事務局 秋葉区役所産業振興課

※議長 指定管理者申請者評価会議 会長 古俣 武志

傍聴者：なし

議長	会長の JA 新潟かがやき新津アグリセンター古俣と申します。議事に入ります。 新津地区グリーンセンター指定管理申請書について説明をお願いします。
申請者	【グリーンセンター管理委員会】プレゼンテーション
議長	ただ今の説明について、委員の皆様から質問などありましたらお願いします。
杉本委員	グリーンセンター管理委員会の令和5年度収支決定額決算書について、費用弁償の内容について教えていただきたいことが1点。 それと、人件費が上がったことについて説明がありましたが、令和6年度収支計画書の人件費が令和5年度の人件費決算額より10万円ほど少ないですが、これで良いでしょうか。 最低賃金の関係かなとも思いますが、令和5年度の人件費予算額215万円ですが、支出額は220万円で増えている。令和6年度の計画書の賃金が、そのまま増えていないので、どうなのかなと思いました。 合わせて、令和6年度計画書の収入合計額が10万円ほど下がっている。令和5年度収入予算720万円だけれど、令和6年度収入合計710万円です。計画を立てられていることについてお伺いしたい。
申請者	令和5年度の費用弁償の決算額は誤り記載です。まったく使っていませんので0円が正しいです。
杉本委員	では、令和5年度の費用弁償の決算額は0円で良いですね。
申請者	はい。
杉本委員	人件費のことについてはいかがでしょう。
申請者	勤務した分については、ちゃんと支払っていますし、時間外で働いた分もちゃんと支払はできています。
杉本委員	ちゃんと働いている分を支給されているのであれば良いです。 私からは以上です。

古俣委員	<p>令和5年度決算についてです。</p> <p>700万円ほどの予算決算額の中で、圃場管理業務が約200万円となっている。柿や梨の圃場を維持管理するのにこれだけの支出があって、全体の支出の中で大きく目立っているが、このことについてお伺いしたい。</p>
申請者	<p>梨の肥料やメンテナンスなどで、だいぶ費用がかかっている。柿については、それほど費用をかけなくても良いが、梨は作業量や費用は、どうしても費用が多くかかる。</p> <p>しかし、グリーンセンター管理委員会が管理し始めた頃は、梨の味が悪く大根のような味だった。現在は周辺施設や地域の人が手を掛けてくれたお陰で梨もぎ体験ができるようにまでなった。実る量を増やせば、もっと多くの人が梨もぎ体験ができるようになると思う。200万円の支出に見合うよう努力したい。</p> <p>柿のほうは、本日も柿もぎ体験が行われているが、実も大きく、皆さん、とても喜んでいただいています。</p>
古俣委員	<p>金額的にも能力的にも負担なのだろうと思っている。</p> <p>しかし、柿や梨は、継続的に栽培しているグリーンセンターには欠かせない作物なのでしょう。</p>
申請者	<p>圃場ありきのグリーンセンターと私どもも聞いています。</p>
菅井委員	<p>同様の質問を区にしたい。</p> <p>そもそも、区から委託を受けているわけだから「これを管理しなさい」と言われ管理して成果を出している。</p> <p>私の父も梨を作っていたが、梨は、けっこう手間暇かかる。お金もかかることも分かる。</p> <p>そもそも、これだけの経費を掛けて、グリーンセンターに梨が必要なのか。</p> <p>更に、施設内に入って、グリーンセンターの広告物が沢山貼ってあるが、中に入らなければ分からない。地域に開かれたグリーンセンターなのかという素朴な疑問がある。</p> <p>そうは言っても、この管理費の中で、これが精一杯なのであれば、何かを削って、何かを足したりしなければならぬのだろうけれど。</p> <p>私も、この地元に住んでいる。長らく地元を離れてはいたが、グリーンセンターでアートフェスタという大きなイベントを行っていて、住民がいっぱい集まっていたが、コロナで縮小された。しかし、そんな中でも、色んな工夫をして、やれる事もあるのだと思う。</p> <p>しかし、結局はお金がかかるわけです。梨にこれだけの予算をかけてしまうと、あとは無いですね。何が重要かという事を、もう一度原点に立って、限られた予算の中で、より効果的に予算を使うにはどうしたら良いか。委託者である市が、もう一度考えてみるべきではないかという印象を強く持ちました。</p>

事務局	<p>おっしゃる通り、圃場については支出が多いことは承知しています。しかし、先ほど「圃場ありきのグリーンセンター」というお話があったとおり、この施設の売りは圃場なのかなという認識でいました。</p> <p>菅井さんの「原点に立って」というお言葉がありましたので、本当に圃場に、これだけのお金をかけて良いのか。例えば圃場を半分にすれば100万円が浮くことも考えられるし。削るべきは削る。考えなおすべきは考えなおし、今いただいた意見を活かしながら圃場について、考えなおしてみたいと思います。</p> <p>先ほどのグリーンセンター開催のアートフェスタですが、コロナ前は、芋煮会をやったり、外から見ると、けっこう賑わっている感じはします。</p> <p>ここ数年、芋煮会は取り止めになっています。コロナ明けから2年ほど経とうとしていますし、申請者のプレゼンテーションの中でも色々な事業を展開していくとの言葉がありました。どのように自主事業を展開して、この施設をどんなふうにかけるか。区のほうでもグリーンセンター管理委員会と考えながら自主事業のあり方や、区で手助けができることがあるか。色々なアイデアを盛り込みながら考えていきたい。</p> <p>貴重な意見として頂きます。</p>
高橋委員	<p>梨で経費がかかるというお話でしたが、圃場は元々からあったのか。それとも梨を植えたのでしょうか。</p>
古俣委員	<p>ここは、元々、新潟県の農業試験場で、県から市へ受け渡されました。その頃から圃場はあった。元々は県のものだった。</p>
申請者	<p>私自身が勤務しているブドウ工房の名前の由来は、元々が葡萄畑で、昔は梨と柿と葡萄があった。</p>
高橋委員	<p>今、葡萄畑はどうなっていますか。</p>
申請者	<p>今は、もうないです。</p>
事務局	<p>昔、新潟県の園芸試験場であったものを旧新津市が受けた。柿、梨、葡萄、栗、桃など花卉花木で、そうとう広い土地があった。</p> <p>それをブドウ工房とか、福祉施設とか、B&Gとかに分けていった。</p> <p>元々広大な園芸試験場だったが、今残っているのが梨と柿で、そのまま新津市時代から引き継がれ新潟市になっても同じような状況で続いている。</p> <p>現在、新潟市全体で、色々な施設がある。</p> <p>体育施設、文化施設、研修施設等があって、そこに係る経費は利用者の方が負担するのが基本だという考えに基づいて、来年から施設の利用料を見直している。</p> <p>利用者が少なくて、施設の経費がかかれば、利用料を上げなければならず、グリーンセンターについては、利用料は上がることになる。</p> <p>この9月議会で可決され、激変緩和措置で、今の利用料の1.3倍の利用料を来年度4月から上がることになっている。</p> <p>ですので、経費や管理する部分を少なくするのか。あるいは利用者を増や</p>

	<p>すことも含めて健全な運営管理ができるようするのか。考えていかなければならない。</p> <p>その一環で、今ほどの話ですが、新潟県の園芸試験場等という歴史の中で引きずっている部分もあるが、管理しても効果が市民に受益しなければ、管理しないということも選択の一つなのかと思っているので、検討してまいりたいと思う。</p>
菅井委員	<p>ブドウ工房の話が出ましたので。</p> <p>ブドウ工房のパンは非常に美味しい。個人的な感想ではあるが、ブドウ工房に食堂があって、そこから見える五頭連峰の景色が凄く良い。</p> <p>これは、私は財産だと思う。地元の間人としては、これを使わない手はないと感じている。</p> <p>そういう財産を有効利用するのは、区としても、特に産業振興課の立場としては、そこで雇用が生まれたりする。評価とはあまり関係なくて申し訳ないが、考えていただければ地元としては嬉しいなと思う。</p>
事務局	<p>まず、グリーンセンターの認知度ですが、こちらにある福祉施設全体の認知度を上げて、ここに人がいっぱい来ていただけると、当然、グリーンセンターも利用者が増える。</p> <p>グリーンセンターの利用者が少ない状況なので、どんどん情報発信をしていかなければならない。</p> <p>区と地域の皆さんと良いアイデアを出しながら考えていきたい。</p>
議長	<p>その他、質問や意見などないようでしたら、以上で質疑応答を終わらせていただきます。</p>